

市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2022



東京都議会の「子ども基本条例」制定や、特別区の児童相談所の設置など、子どもの問題に対策している行政・自治体の動きに合わせて、私たちも行動をする時期に来ていると思われまます。行政と連携した子ども支援の実践活動を伺って、私たちが出来る取り組みについて考えていきます。

分科会 No.6

出演



高祖常子さん

阿部 泰尚 (あべ ひろたか) さん

いじめ探偵 NPO 法人ユースガーディアン 代表

高祖 常子 (こうそ ときこ) さん

にっぽん子ども・子育て応援団 運営委員

中嶋 麻理子 (なかじま まりこ) さん

東京都福祉保健局少子社会対策部

子供・子育て計画 担当課長



阿部泰尚さん

「子ども基本条例」から

私たちの思いをひろげ、つながるために

2022年2月12日(土) 10:00~12:00

会場参加 東京ボランティア・市民活動センター (定員20名)

オンライン参加 Zoom使用 (定員49名)

とうきょうとこども基本条例(前文) 抜粋

こどもは、大いなる可能性を秘めたかけがえのない存在である。

社会の宝であるこどもは、また社会の一員でもあり、あらゆる場面

において権利の主体として尊重される必要がある。全てのこどもが

誰一人取り残されることなく、将来への希望を持って、伸び伸びと

健やかに育っていく環境を整備していかなければならない。

■ 日時・会場・参加費

- 分科会名：「子ども基本条例」から 私たちの思いをひろげ、つながるために
- 日時： 2022年2月12日(土)：10:00~12:00
- 参加方法： 飯田橋セントラルプラザ12階・オンライン (Zoom)
- 定員： 会場 20名 オンライン 49名

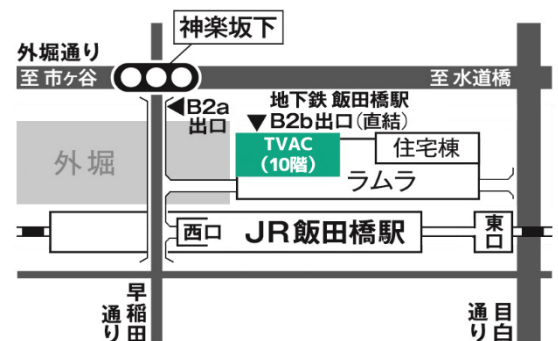


■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2022 について

「分科会6：『子ども基本条例』から 私たちの思いをひろげ、つながるために」は市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2022の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。

今年のテーマは「みんなで考える。だから、オモシロイ。」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2022年2月11日(金祝)~13日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 *高校生以下または、18歳未満の方は無料
- 企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2022 実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口
- 特設サイト <https://www.tvac.or.jp/vf/>
- Twitter 「@voluntaryforum」
- Instagram 「@voluntaryforum」
- Facebook 「@voluntaryforumtokyo
(市民社会をつくるボランティアフォーラム tokyo)」



■ 参加申し込み方法

- 「分科会6:『子ども基本条例』から 私たちの思いをひろげ、つながるために」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。
(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 榎本・色部・上原・熊谷
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <http://www.tvac.or.jp/vf/>
*特設サイトからお申込できます